

星稜サ・エ・ラ

稲置学園 INAOKIGAKUEN NEWS LETTER

SEIRYO CA ET LÂ

No.9

2008

CONTENTS

Special Issue

金沢星稜大学・星稜女子短期大学新学長対談
「誠実」にして「社会に役立つ」
人間の育成

Close-up People

金沢星稜大学新副学長、
星稜中学新副校長に聞く

Interview

Yang Weiweiさん、米国公認会計士合格

星稜キャンパスのある
御所町 その歴史抄

バトンエッセイ

星稜中学校・高等学校の校歌について

星稜アレコレ

金沢星稜大学 星稜女子短期大学
星稜中学・高等学校 星稜幼稚園・星稜泉野幼稚園

星稜Information



学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・星稜女子短期大学新学長対談

「誠実」にして 「社会に役立つ」人間の育成

この四月、金沢星稜大学新学長に坂野光俊副学長が、星稜女子短期大学新学長に大島重衛金沢星稜大学教授が就任しました。
昨今の大学の教育の現状を踏まえ、大学の課題、そして星稜の将来について語り合っていました。



大学は教育機能の充実に 課題。星稜も総合力による 一層の発展を

坂野 日本には750以上の大学があり、10年後、20年後への存続をかけて競争力が問われています。従来、大学は研究機関として競い合ってきましたが、本来は高等教育機関なのです。青年期の教育の場としての大学のあり方を、あらためて考えるべきでしょう。

大畠 かつての大学はエリートの養成を目的とし、教員が努めて教えるというよりは、学生自身が果敢に学ぼうとしていました。現在は大学が大衆化したため、いわゆる「面倒見のいい教育」が求められるようになったと思います。

坂野 学生たちが社会へ出て行くには、専門の知識だけでなく、それ以外の能力も修得する必要があります。かつて、専門課程とは別に教養課程がありましたが、20年ほど前、その枠を外して大綱化しました。これが、現在の学生に基礎的な教養や常識が不足しているといわれる原因の一つかもしれません。

また、教える側の大学の教員は、大学に籍を置くからには研究者であると同時にに教育者でもありますから、専門分野を教えるだけでなく、人格を教育する能力を自分で研鑽しなくてはならないでしょう。

大畠 大学の本来の務めは、個々の学生を知力、体力、感性の面で自立（律）した社会人として育てることにあると、私も思います。独りで立つ、自分を律

するという二つの意味ですね。また、星稜は幼稚園、中学、高校、短大、大学、大学院までを有する総合学園ですから、この組織内の個々の能力を全体（ネットワーク）においていかに発揮させるか、ということも大切です。

坂野 確かに、稲置学園は、総合学園としての組織力や総合力など、メリットをもっと生かしていくことが重要でしょう。本学では学生に何をどのように教えるか、どうすれば教育効果が上がるかなどについて、全教員が議論し合うFD（ファカルティ・ディベロップメント）活動を行なっています。この活動を、稲置学園全体のものにする必要があります。そうすれば幼稚園の先生の情報が大学の指導において参考になるケースも出てくるでしょう。全教員が参加して一泊研修を行うなど、学園全体のFD活動を進めていきたいですね。

生きる術と精神を 授けることが大学の使命

坂野 平成16年度から、大学が研究教育機関として基準に達しているかを審査する第三者評価が、7年に一度、義務付けられました。本学も昨年度、この評価を受けて認証されました。

大畠 大学は、外からはわかりにくいという指摘をしばしば受けます。ですから、認証機関の評価によって、大学が地域社会に貢献しているか、しっかりとした教育を行なっているか、そして社会がどのように大学を評価しているのか

が明らかにするのではないのでしょうか。

坂野 少々、話は飛躍しますが、世界を見るに、イラクでは若者が自爆テロに走り、アメリカではエリート大学に通う若者がいる半面、ホームレスが急増しています。世界的にも、将来への希望を失った若者が増えています。21世紀を担う若者がどうすれば生きる力を持ち、将来への展望を持つのか。大学教育の使命は、若者に、将来は生きるに値するものだとか教え、生きるための術と知識と自信を与えることにあるのではないかと思います。本学が人間科学部を設立したことは、時代に合った発展のプロセスだと思いますね。

大畠 先生の言われた生きる力、これをどのようにして学生に身に付けさせるか、なかなか難しいことだと思えます。しかし、本当に信頼できる友人や教師を得られれば、生きる力に繋がるのではないかと思います。また今日、身勝手で無責任な行動を個性だと勘違

いている親が増え、そうした育てられ方をした若者が社会に出ていくと、人と協調することも絆を持つこともできない。このような社会に対して、大学は何ができるのか。専門分野を学ぶだけでなく、コミュニケーション能力を磨いたり、部活動でよい友人を作ったりすれば、生きる自信や意欲が備わってくるのではないのでしょうか。

誠実にして 社会に役立つ人間とは

坂野 現代の若者は、傷つきのを非常に恐れる傾向がありますね。小さい頃から痛みを知らずに育ってきたからなのでしょう。批判されたり、傷つけられたりするのが怖いから、本音で付き合えない。したがって人と人の生ネットワークが築けないのです。では、大学は、自我がほぼ確立されている若者に対して何ができるのか。専門的なスキルと並行して、人間の生き方を教え



坂野 光俊 さかの みつとし／奈良県出身。立命館大学経済学部部長、大学院研究科長、理事などを経て平成12年より金沢経済大学（現金沢星稜大学）教授。経済学部部長、副学長を歴任。専門は財政学、租税論。

「誠実」にして 「社会に役立つ」 人間の育成



大島 重衛 おおはた じゅうえ／福井県出身。(財)金融経済研究所研究員を経て昭和62年より金沢経済大学(現金沢星稜大学)に勤務。平成11年に教授。就職部長、図書館長などの部長職を歴任。専門は金融論、保険論。

るよう、意識的に働きかけなくてはならないと思います。私は学生に三分間スピーチをやらせて、自分の考えや経験について話させています。互いのことがわかったり、相手に興味がわいたりして、人間同士のつきあいのきっかけになれば、と考えています。

大島 若者は傷つくことと同じく、失敗することも恐れますね。渡辺文雄さんのエッセイに、宇宙開発事業団の話があつて、彼らはロケットの打上げに失敗するとほくそ笑む、というんですね。成功すればそれで完了ですが、失敗すれば研究材料がまた見つかるから、ひそかに喜ぶという。学生には、失敗してもいい、失敗から何を学ぶかが大切なんだ、と諭すようにしています。

について考えるべきでは、と思います。単純な社会ならば心構え一つで誠実でありえましたが、複雑な社会では意図せずして不誠実になることもある。社会の仕組みや社会的な行動の意味を理解する学識や思考力がないと誠実ではいられません。同じく、建学の精神の「社会に役立つ人間」とはどんな人間か。知識と技能を身に付け、企業に必要な人材であつても社会に役立つ人間とは限りません。たとえば、企業の内部分発は、企業に不利益になつても社会には利益になることもある。全体を見極めることができなくては、誠実な人間にはなれないということですね。専門分野では一つの事象を突きつめますが、総合的な判断をする能力がなくては、グローバル社会に適応できません。

大島 かつては、「誠実で社会に役立つ

人間」について、とくに議論をする必要はありませんでした。しかし、誠実であること、社会的に役立つことの意味を問い直すべき時代になったのだと感じますね。

汗をかいて 確かな未来を拓く

坂野 学生を人間として成長させることは大学の使命ですが、4年後、職に就けるよう、知識とスキルを修得させることは私たちの責務です。金沢星稜大学は、経済学部の場合、1年次から20人ほどのゼミがあります。1・2年次には週2回のゼミで手厚い指導を行うなど、特色のあるカリキュラムを組んでいます。1年次には、義務教育の範囲をフォローする授業も行っています。ビジネスパーソンの訓練では、ビジネス検定3級に全員合格させ、2級については5割ほどを目標にしています。この3月、地域に対する提言を卒論にした4名に関し、地元の実業団体や市、県の方50人を前に発表をしました。新4年生からは、市民、企業を集めて卒論発表会を行いたいと考えています。とにかく、専門能力と一般的な人間力、この二面を備えた学生を社会に送り出したい。人間科学部でもフィールド演習・実習を中心に同じことをやろうとしています。地域に貢献することで、星稜は、日本海側における総合学園として存在感の大きい学校にな

つていくと確信しています。

大島 星稜女子短期大学は今年もほぼ定員を確保しましたが、今後も継続していくには、社会より認められる存在にならなくては、と考えています。そのためにも、学生に知識と技能を修得させ、社会人としての意識を付けて送り出すことに全力を注がなくてはいいけない。今日、職に就いたものの、職業人としての意識が薄く、途中で辞める若者も多いのが実情です。星稜としては、女子短大の良さを強調するため女性起業、女性のビジネスマナー、エレガンスアップといった講座を検討しています。また、就職に有利な資格取得に特化する方策で、就職に強い星稜の評価も得ています。実際、星稜の卒業生に対する社会の評価は高く、2年間の教育成果がすでに認められています。基礎的学力向上のためのカリキュラムも考えています。総合して良い成果を出したいと思っています。

坂野 「星稜」は大学も短大も、世間からかなりの評価を得ていると思います。いま重要なことは、我々教員と職員が学生の面倒を見るために汗をかくこと。まだまだ努力の余地はありますし、汗のかき方にも工夫ができるはずです。教員が学生一人ひとりにしっかりと技能や知識を身に付けさせ、生きていくための術と精神を養わせるため、粉骨碎身していくことが我々のこれからの課題であると思います。

金沢星稜大学新副学長、星稜中学新副校長に聞く

金沢星稜大学の副学長に原耕平教授、
星稜中学校の副校長に西川義博高校教頭が就任



原 耕平 はら こうへい／福井県出身。大和証券入社後、大和総研経済調査部長、調査本部理事を経て、平成12年金沢星稜大学教授。平成18年4月から大学院研究科長。専門は国際金融、国際経済。

この四月より金沢星稜大学副学長に就任いたしました。

本年度より金沢星稜大学大学院の研究科名を「経営戦略研究科」へ改称するにあたり、本学の使命は、北陸におけるユビキタスのコアとなり、地域活性化の中核を任

ずることにあると考えています。

今日、世界的に所得格差や地域格差が著しく進み、教育や福祉など、社会にさまざまな弊害を引き起こしています。北陸でも地場産業が振るわず、地域経済の再建が急務といっても過言ではないでしょう。

本学では、地場産業の後継者や地域のリーダーとなる人材として学生を育成するだけでなく、その保護者の方や地元企業の方にも本

学を利用していただきたいと考えています。そして大学の教員も交

えて情報や意見を交換したり、振興策を話し合ったりする、地域に

対して、より開かれた大学であるべきだと思っています。

私たち自身も、積極的に大学の外へ出ていかななくてはなりません。大学はビジネスではなく、何にも偏ることのない中立的な立場にあります。私たちは、研究理論を社会の現場で実践し、経営戦略のノウハウを蓄積し、地域に貢献する存在でなくてはならないと思います。

大学の大量化に伴い、大学の社会的価値の低下が指摘されているいま、教育にも社会にも尽力できる大学だけが自らの存在意義や個性を打ち出すこ

とができます。

つまり、このよ

うな時代こそ、

我が金沢星稜大

学が、北陸にお

いて確かな実績を上げ、地域に認められる存在となる好機なのです。

本年四月、
星稜中学

校の副校長を拝命しました。

中学校の役割は、自明のこと

ですが、生徒一人ひとりにしつ

かりと学力を付けさせることで

す。私は長年、

星稜高校で教鞭を執り、中学校で

の学力の重要性を痛感してきました。

高校の授業は、中学時代の充分な学力がないとついていきません。

授業が理解できないと萎縮してしまい、高校生活の楽しさも半減してしまいます。

また、中学時代は、心身の成長

や変化の著しい時期です。しかも、

今日のような情報社会では、メディアやパソコンなどからさまざまな情報

が得られ、中学生にいろいろな影響をおよぼしています。

そのような難しい時期、教員は学習面でも道徳面でも、正しい正しくない、良い悪いをはっきりと教えるべきでしょう。

生徒の自主性を重んじながら、一人ひとりに目を配り、指導していくことが大切だ



西川義博 にしかわ よしひろ／金沢市出身。私立高校講師を経て、昭和50年星稜高校教諭。英語担当。平成18年度に学年(1年)課長、平成19年度高校教頭。

と思います。

いまや、大学全入学時代になりましたが、それでも大学受験が競争であることに変わりはありません。過剰ではない、適切な競争において切磋琢磨することは、忍耐と向上心を培い、自己を成長させるであろうと思います。

星稜中学校では主要教科の授業を重視し、習熟度別授業や補習も行っています。今年度からは金沢市の統一テストに参加して、本校の学力到達度を明確にすることも検討しています。星稜中学校はスポーツだけでなく、熱心な学習指導が行なわれており、生徒たちの学力をさらに向上させることで、学習面でも子どもをまかせられる、と認知されたいと思います。

Yang Weiweiさん、 米国公認会計士合格おめでとう!

昨年11月、金沢星稜大学経済学部中国留学生、Yang Weiwei(楊 焯焯)さん(2007年3月卒)が米国公認会計士試験に合格した。
在学中に志願し、勉強に没頭。その姿勢は、大学で学ぶことの模範と真に努力することの意味を示してくれた。

司会進行役/加藤順弘 教授 同席/坂野光俊 学長 本文中敬称略



Yang Weiwei 楊 焯焯/1978年、中国生まれ。2007年3月金沢星稜大学経済学部卒業。同年4月から日本企業の製造メーカーに就職。海外営業担当。2008年2月より中国上海で米系会計事務所勤務。

金沢星稜大開校以来の 画期的なチャレンジ

司会 楊さん、このたびの快挙、本当におめでとうございます。米国公認会計士の試験は難しく、北陸での取得者はごくわずかではないかと思えます。英語というハンディがあり、米国で受験をするという費用面での負担もあります。楊さんは、なぜこの試験に挑戦しようと思ったのですか。

楊 本国では英語をマスターし、こちらでは会計学を学びました。私はこの2つの分野がとても好きなので、英語と会計学の両方に関連する資格を探しました。一方で、日本やイギリス、中国など、どの国の会計士資格が取りやすいかも調べ、アメリカの公認会計士がいいのではないかと考えたのです。坂野先生に相談したところ、「がんばってください」と励まされ、決心しました。また、大学時代、ゼミの仲間が日本の税理士試験に合格し、私も将来に備え、30歳になる前には絶対に資格を取ろうと決めました。

司会 坂野先生、過去、金沢星稜大学で米国公認会計士の試験を受けたものはいですか。

楊 受験の申込みはパソコンからできます。試験科目はFAR(財務会計)、BEC(企業経営環境 経営概念)、REG(諸法規)、AUD(監査および諸手続き)の4科目があります。試験の出題形式は、四択問題と応用力を問うシミュレーション問題の2種類です。受験日は、1年を3ヶ月毎に4期に分け、その各期ごとに1回ずつ受験できるので、年に最大4回まで受験できます。また、受験科目は1科目から受けることができ、4科目すべてを一年半以内に合格すればいいのです。私は、一年目に1科目合格し、翌年に残りの3科目に合格しました。勉強を始めてから合格するまで2年8ヶ月かかりました。

司会 受験資格については、どのような条件がありますか。

楊 試験は全米の各州で行なわれますし、出願した州と受験する州が同じでなくてもかまいません。でも、受験資格は州によって違って、会計単位やビジネス単位などを含めて大学で120単位ほど、多い州では150単位を取得していることを必要とします。ですから、自分が持っている単位などに合う州を探して出願するのです。でも、在学中に受験できる州は少ないです。

積極的に先生方に質問、 図書館で集中学習

司会 受験勉強にはどのように取り組みましたか。

楊 出題範囲がたいへん広いので、たくさんの問題をやり、選択問題は速く解けるように訓練しました。とくにFARとREGは速く解けるようにしておかないと、シミュレーション問題をおかなく、最近2年間に出現された問題も

やりました。わからないところは、先生方にすぐ質問に行きました。また、坂野先生の日経新聞を読む授業はたいへん役に立ちましたね。サブプライムローンなどの最新の経済に関する知識が身につきました。でも、先生の授業はとても厳しかった。しっかりと予習していかなないと、全然わからず、質問さえできないほどでした。

司会 坂野先生、楊さんはよく図書館などで勉強していましたね。

坂野 そうですね。本学には自習室、パソコン室などの施設が揃っており、学生が学習に集中できる環境が整っています。また、いまはCDP（キャリア・デベロップメント・プログラム）の税理士や公務員の養成コースもあり、学生をサポートする体制は、楊さんの頃より充実していると思います。

司会 楊さんはなぜ、会計士にやりがいがあると考えたのですか。

楊 企業は業績を上げていくことが重要で、経営状況が良好かどうか、企業の財務部が資産と負債、収益などを把握しています。会計士ならば、より専門的な分析方法と知識を使って企業の業績を分析することができます。会計士とは、企業が順調に経営しているよう貢献できる仕事ではないか、と考えたのです。

坂野 社会は多くの企業活動によって支えられています。そうした視点から、企業は単に自社の利益を追求するだけでなく、人の幸福につながる社会的活



加藤 順弘 かとう よしひろ
[金沢星稜大学第二経済学部・経済学部・大学院教授、税理士] / タックス・ハイブ・税制、租税条約、組織再編税制など国際税務のスペシャリスト。

動を行なわなくてはいけない。企業が正しく順調に経営を進めていくために、アドバイスや指針を示すのが会計士です。ですから、会計士の社会的な役割は重要であり、それゆえにステイタスも高い。彼女が、そういう会計士の存在意義にあこがれてチャレンジしたことに、意味があると思います。

司会 楊さん、今後の予定は？ どちらに就職するのですか。

楊 2008年2月から、世界四大会計事務所の一つで上海にある米国籍の会計事務所勤めることになっています。会社では監査の仕事がメインになるとありますが、実務経験がこれから2、3年は必要です。その期間に、どのような仕事をするのか学ばなくてはなりません。

夢へ向かって努力、「星稜」 の知的資産をフル活用

司会 楊さんの資格取得は、留学生はもちろん、在校生全員の励みになると思います。資格取得をめざす後輩にアドバイスをお願いします。

楊 若いうちは夢を持つことです。その夢のために一步一步がんばることが大切だと思います。難しい試験でも、毎日毎日勉強を続けていけば合格できます。持続力があれば夢はかなうものだ、と私は思います。

坂野 夢はかなう、と楊さんは言いましたが、そのためには努力が必要です。彼女はその努力をやり遂げたから、夢をかなえることができた。それに肝心なことは資格取得を夢にするのではなく、その資格で何をやりたいか、を夢にすることです。

司会 坂野先生、楊さんについてひとこと。

坂野 本学はゼミが多いので、学生は先生と積極的に関わることが出来ます。また、研究室もオープンに、という体制をとっています。楊さんは、私だけでなく、多くの先生方に、わからない勉強内容や勉強方法を熱心に質問していました。彼女は、星稜の知的資産をフルに活用したといえます。まさに、大学で学ぶことの一つの模範を示したと思います。

〔平成20年1月18日取材〕



坂野 光俊 さかの みつとし
[金沢星稜大学長] / 会計士や税理士の合格者を出すなど熱心な学生指導を行う。

星稜キャンパスのある

御所町その歴史抄

御所町歴史研究会 茅山直行氏に聞く

町名の由来は

高貴な公家の館

稲置学園がある御所町は、その雅びな響きの名からうかがわれるように、歴史と伝承に富む地です。

町名は、御所町に二条師基（もろもと）の屋敷があつたという言い伝えに因むものです。往時、金腐川中流域とその西側は小坂庄（おさかのしょう）という名の荘園で、鎌倉時代初期、九条家から二条家へ譲られたといわれています。権大納言師基は、建武の新政の二二三年（建武二年）、加賀の国司として下向し、小坂庄の一角に館を構えました。それは、現在の加茂神社近くの「御所敷」とよばれる場所に在つたとされています。

九条家、二条家は、ともに五摂家という公家における最高位の家柄で、二条師基は鎌倉後期、摂政・関白に叙せられた兼基の次男でした。南北朝の争乱時には、師基は南朝の後醍醐天皇方として兵を率い、北朝の足利尊氏勢と戦い、武人のことき働き

をみせています。

南北朝末期になると武士の台頭などによって、二条家の知行は次第に侵されていきました。

のちの戦国時代、加賀が百姓の持てる国であつた時期、二条尹房（ただふさ）が下向し、小坂庄の二条屋敷に五年間滞在したといわれています。尹房は、本願寺に小坂庄の知行回復を請いますが、隣接する井家庄の半分を得たのみで、小坂庄を取り返すにはいたりませんでした。

このような御所町と京との由縁としてはもう一つ、氏神の加茂神社。祭神は賀茂別雷神（かもわけいかづちのかみ）です。京都の賀茂大社はその昔、上賀茂神社、下鴨神社のほか、中加茂神社があり、御所町の加茂神社はこれを勧請した格式の高い古社です。その時期については、継体天皇十四年（五二〇）、神龜五年（七二七）、大同元年（八〇六）年と諸説があります。境内には、眼病に効くと伝えられる霊水「椎木水」も湧いています。

北加賀の古代史の鍵？

八塚山の古墳群

星稜高校裏手の八塚山は海拔約百三十メートル、山菜採りなどで古くから地元で親しまれています。ここ

には御所八塚山古墳群があり、北加賀の古代史を紐解く重要な遺跡といわれています。古墳は、全長約六十メートルの前方後円墳を含む八基が確認されており、北加賀に勢力を誇っていた垂仁天皇の子、加賀国造大兄彦君とその一族の墓と推定されています。一方、この八塚山には二条師基にまつわる伝承もあり、御所町の盆踊り唄「御所音頭」には、師基が国司在任時、金銀財宝をこの山に埋めた、と唄われています。

近世以降では、加賀藩十村（一般にいう大庄屋のこと）の西川氏の存在が挙げられます。御所町の町会館のそばには「屋敷跡」や「門の前」とよばれる場所があり、西川氏の屋敷跡といわれています。西川氏は戦国時代以来の地侍で、同時に本願寺の直参



道場も営んでいました。真宗道場とは、仏典の講読や説法などの講会を行う施設のこと、村落の有力者などがこれを取りしかりました。西川氏は慶長九年（一六〇四）、十村役に任ぜられ、藩政時代の約二百年間を務めました。

五百年の歴史を継ぐ

御所町の獅子舞

獅子舞は石川県各地に伝承されており、金沢を含む加賀地方の獅子舞は勇ましい「加賀獅子」、能登地方の獅子舞は優しい「舞い獅子」とよばれます。

加賀獅子は、一向一揆時代にはすでに存在していたらしく、また、御所町の獅子舞は室町時代に発祥したといわれています。藩政時代には武芸の稽古として奨励され、祭りに欠かせない出し物としても盛んになりました。

加賀獅子の特徴は、「棒振り」とよばれる演者が巨大な獅子を射止めるところにあります。御所町の棒振りには勇猛を誇示する「坂本合羽流」。馬の毛で作られた「しゃんが」を被り、太刀、薙刀、鎌などの武器を携えて獅子に立ち向かいます。獅子頭を持つ「頭持ち」は「草喰流」の流儀で、時には吠え、時には草を食むように歯噛みします。これら舞い方を、尺八、三味線、太鼓からなる囃し方が盛り上げます。

戦後、各地区の獅子舞は多くが途絶えましたが、御所町では獅子舞保存会を設立して継承。加茂神社の秋祭りや百万石まつりなどで披露されています。

おわりに

以上、御所町の主な歴史と伝承を取り上げました。ほかに、御所本町（地元は本村とよぶ）西側の「にしばたけ」や星稜高校野球場の「むじょうの」からは、縄文時代中期の石器が発見され、御所大橋付近の田では、奈良時代の硯が出土しています。また、金腐川左岸の城塚山の裾には、加賀一向一揆の時期、処刑者の首を処分した「生首谷」（なまくびたん）とよばれる場所もあります。今後、新たな遺構や遺物が見つければ、別の史実が明らかになるかもしれません。



御所町の黒獅子

星稜中学校・高等学校の

校歌について

星稜高校教諭 風間 幹 栄

星稜の伝統を育んできた学舎、校歌を歌いつがれながら多くの生徒が、伝統と誇りを培ってきました。この校歌には、地域の自然・風土・歴史に基づいて、社会に貢献する若者の指針が示されています。

作詞家の藤田福夫氏は、近代文学・近代短歌に精通され、金沢大学教育学部教授として多くの学生を指導された方で、星稜の門出にふさわしい言葉を、校歌に託されました。

（稲置学園歌も藤田氏の作詞です。校歌と共通した内容で表現されています。）

この校歌に込められた意味を私なりに考えてみました。

【一題目】

自然・風土・歴史の融合で表現されています。一日の始まりを加賀の空に例え、輝かしい高校の門出をお祝いしています。学舎が建てられた小坂の土地は、霊峰白山の開山



生徒玄関前の「蓮の傘」

泰澄大師が開いたという医王山（いおうざん）遙かに臨み、その山塊にある戸室山（とむろやま）から流れ出る金腐川（かなくさがりかわ）と古代の北加賀地方唯一の前方後円墳の御所八塚山古墳（みどころやまのふるみ）という環境に囲まれた特色ある地域であり、こうした背景をもとにして作られたものです。

白山信仰とも繋がると思えるようなこのような伝統ある土地で学ぶ「真理」の道、真心を大切にして人の行うべき正しい道を学び求めてこそ、希望や夢が実現するというものです。

【二題目】

この小坂地方の特産物「蓮根」を題材にしています。根の食べ物は昔から薬用として武士に重用されて

いました。今は加賀野菜の一つ加賀蓮根として有名になっています。昔の面影がほとんど残っていませんが、その名残は、本校生徒玄関前の「蓮の傘」やエントランス壁画の「蓮根と人の輪」に表現されています。

地域の風土を育む校歌には、この「蓮の花」「さとしの姿」「平和の光」が連動しています。釈尊の誕生の際、蓮の花がその瞬間開き、釈尊の到来を告げたといわれています。蓮は決して美しい環境とはいえない泥の中に見事な花を咲かせ、私たちの心を和ませてくれます。

迷いからさめ、真理を会得した境地に達する姿こそ「さとしの姿」で、平和は真理を求めてこそ得られるものです。

【三題目】

この地域を一題目の「加賀の空」、二題目の「小坂の野」に対し、「北の国」と表現されています。雪が積もって銀色に輝く山（＝銀嶺）として、遠い北の国にある霊峰白山などの山々をイメージして歌われている

ます。「北の国の誇り」を「日本の誇り」として、さらに、「学園の誇り」にしようとする思いが込められているようです。

この地域にあつて、誠実を具現化する「三稜の星章」すなわち知・徳・体の基本方針をもとに、真理の道を追求してこそ、星稜高校生としての誇りが持てるのではないのでしょうか。勉学はその手段であり、使命や責任を養って真理を追求することが、生徒の務めだとしています。建学の精神である「社会に役立つ人間の育成」を多いに期待されているのです。

六世紀ごろから栄えた歴史が今日まで生き続けているこの小坂の地と隣接する御所町も、歴史のある町です。建武年間（一一三三—一一三八年）、国司として都から赴任してきた二条師基（ふたじょうのもともと）の館があつたことから、御所と名付けられたといわれています。

金沢は加賀百万石として全国に名を轟かせる文化立国であります。が、それ以前の金沢の歴史・文化に目を向けると、この小坂の土地がいかに大切な土地であるかわかります。さらに、霊峰白山の信仰が、この地

方今まで影響していると考えられますので、世界遺産の運動にも関連するであろう土地柄だと思っております。

初代理事長稲置繁男先生は、建学の精神と校歌斉唱の大切さを述べられていました。校歌に託されている郷土愛と母校愛を育む心で、歌い続けていきたいものです。





星稜 アレコレ

SEIRYO ★ A ★ RE ★ KO ★ RE



大学 大学コンソーシアム石川 地域課題研究ゼミナール成果報告会 池田ゼミ最優秀賞受賞

1月27日(日)石川県と大学
コンソーシアム石川の地域課
題研究ゼミナールの成果報告
会が行われました。

池田幸應ゼミナールの「地
域環境を活かした商店街活性
化策の検討」が最優秀賞に選
ばれました。また、堂下恵ゼ
ミナールの「観光客のキリコ
祭り体験参加による地域振興
の検討」、大藪多可志ゼミナ
ールの「加賀市大土町古民家利

用による山菜料理体
験とそのデータベ
ス構築」、小坂修ゼミ
ナールの「伝承芸能
食文化、雪の活用」に
よる白山市白峰地区
に存在する古民家再
生への総合的プラン
ニングの策定」がそ
れぞれ優秀賞を受賞
しました。



高校 国公立大学197名合格 東京大学、京都大学にも合格者

東京大学、京都
大学、大阪大学を
はじめとする難
関国立大学や、早
稲田、慶應、関関
同立などの難関
私立大学に多数
合格しました。

国立大学	合格人数(人)
北海道大	4
東北大	2
お茶の水女子大	1
東京大	3
東京外大	1
東京工業大	1
横浜国立大	1
富山大	44
金沢大	41
名古屋大	3
京都大	1
大阪大	6
首都大東京	3
大阪市立大	1
九州歯大	1

私立大学	合格人数(人)
青山学院大	11
学習院大	2
慶應大	5
上智大	1
中央大	19
津田塾大	3
東京理大	29
法政大	26
明治大	31
立教大	11
早稲田大	18
南山大	3
同志社大	31
立命館大	87
関西大	43
関西学院大	46
金沢星稜大学	31
星稜女子短期大学	19

ほか

ほか

私立大学合格者は延べ人数です。4月1日現在

大学 雪かき ボランティアで 地域に貢献

今年の2月、金沢市の森山
町会連合会と池田幸應教授の
ゼミ生が、雪かきボランティ
アの協定を結びました。除雪
車が入らない森山会館付近や
森山寺院群の雪かきを、学生
の手によって行おうというも
のです。

地域の方々から、励ましと
感謝の声が寄せられました。



森山会館前を除雪する学生

卒業式

学園設置校の卒業式が行わ
れ、それぞれの未来に向かっ
て果立っていききました。
在学中に部活動のサッカ
ーで顕著な成績を収めた星稜高
校の鈴木大輔さんに理事長賞
が贈られました。

(大学)	3月19日	経済学部	326名
(短大)	3月15日	大学院	11名
(高校)	3月11日		580名
(中学)	3月14日	皆勤賞	63名
(星稜幼稚園)	3月13日		18名
(星稜泉幼稚園)	3月13日		81名
	3月13日		61名

入学式

総勢1356名が“星稜”の仲間入りをしました。	
〔大学〕	4月22日 経済学部一部・二部 人間科学部 510名、 大学院8名
〔短大〕	4月5日 144名
〔高校〕	4月8日 519名
〔中学〕	4月8日 60名

大 短 新入生オリエンテーションinわくら

平成20年4月8日(火)から9日(水)の2日間にわたり、和倉温泉にて「新入生オリエンテーションinわくら」と題して宿泊研修を行いました。

初日の午前中、学内にての全体オリエンテーション、昼食をとりながらのクラス別オリエンテーションの後、短大を出発しました。和倉温泉到着後、まずはじめに和倉温泉観光会館にて開会セレモニー

を行い、大畠学長、稲置副学長(実施運営委員長)による挨拶の後、和倉温泉旅館協同組合の大井徳秀理事長にご講演いただきました。開会セレモニーの後、各クラスにわかれて研修を行い、5か所の旅館に宿泊しました。



パネルディスカッション



建具工場見学



クラス別研修

2日目は、各旅館内でのクラス別研修の後、全体研修として和倉温泉観光会館に移動し、春木美智子氏によるマナー講座と、和倉温泉の4旅館の女将と春木氏をパネリストに「接待、もてなしのこころ」と題してのパネルディスカッションを稲置副学長のコーディネートによって行いました。

クラス別研修では、履修や学生生活についての研修のほかに田鶴浜建具センターでの建具工場

見学や、体育館でのソフトバレー、街中散策を行いました。

大 基礎ゼミナール in 山中温泉キャンパス2008

4月4日(金)、新入生研修のため学生と教職員総勢545名が山中温泉へ向かいました。到着後すぐ山中文化会館に



おいて全体研修が行われました。加賀市長による歓迎の挨拶、山中節グ

ランドチャンピオンの山口幸子氏による山中節の披露、山中温泉観光協会による山中温泉の長い歴史や、現在の状況などについての講演を聞きま

した。その後、各旅館で学部ごとの研修会、学科ごとの研修会、ゼミガイダンスが行われ、大学生としての意識と心構えを高めました。また、履修方法等を学びながら各自時間割を

大 サークルリーダー研修

2月5日(火)から6日(水)にかけて、石川県青少年総合研修センターでサークルリーダー研修会を行いました。

クラブサークルの代表者と教職員合わせて約100名が参加し、クラブの活性化や新入生の勧誘方法等の毎年討議される内容のほか、大学における問題点について活発な意見交換が行われました。

研修での成果が今後の活動に活かされ、各クラブの運営やクラブ間の交流がますます



発展していくことが期待されます。

作成し、夕食会やゼミガイダンスを通して、親睦がはかられました。

5日(土)は、天候にも恵まれ、絶好の散策日和となりました。参加者一人一人が街の人に声をかけ、街の人とふれあいが

た。温泉の散策や商店街での買い物を楽しみました。



大 北陸地域 地場産業へ提言

3月13日(木)、学生による初の「北陸地域地場産業への提言会」を、金沢星稜大学経済学会主催で行いました。

平成19年12月に学内で開催した卒業論文発表会の中で、北陸地域の地場産業に対し特に役立つと認められた論文を学外へ提言しようというものです。

金沢市産業局工業振興課の新木伊知子様他3名に、コメントターとしてご出席いただきました。

〔星稜幼稚園〕

4月10日 68名

〔星稜泉野幼稚園〕

4月10日 47名

平成19年度学業・スポーツ成績優秀学生の褒賞

〔大学〕

学長賞

研究学業部門

大学院 WANG DI

社会活動部門

経済学科 宮本翔悟

池田ゼミナール

スポーツ部門

経済学科 今井武志

優秀賞

研究学業部門

大学院 東野 翼

経済学科 小西大輔

BO学科 NINGTONG

現代マネジメント学科 谷内孝充

柴田慎一、神村宏紀

スポーツ部門

剣道部

スポーツ学科 滝下彩乃

〔短大〕

学長賞

研究学業成績部門

中川 幸、松本瑞依

資格取得部門

林 裕里

課外教育活動部門

稲本雅子、則島美里(陸上

競技部)

横山未香(空手道部)

〔高校〕 鈴木大輔

理事長賞

〔高校〕

大 海外研修

オーストラリアでさまざまな体験

平成20年2月13日(水)から19日(火)までの7日間、オーストラリア・ケアンズで学外(海外)研修を実施しました。1年生19名、2年生8名が参加しました。

初日、さつそく動物園でカンガルーやコアラ、ウオナバットといったオーストラリア特有の動物たちを見学。

ホテルでは、オーストラリアの方々と交流会を行い、事前研修で練習した英会話力を

試しました。

翌日はJALPAKケアンズ支店長の野村育秀氏の講演



JALPAKケアンズ支店長の野村育秀氏の講演会風景

ズ支店長の野村育秀氏の講演を聞き、ケアンズの観光戦略について学びました。

滞在期間中は現地アボリジニ文化体験や社会見学を行いました。

この研修で体験したさまざまな事が、学生にとって知識や視野を広げるよい機会になりました。



アボリジニと記念撮影

高 校 修学旅行

東京・北九州・北海道方面

1年Aコース 東京

3月9日(日)～13日(木)

大学見学を兼ねて東京へ行きました。今年度は、「相田みつを美術館」で詩・書の世界に触れたほか、駿台予備校で講演を聴き、東京大学では宇宙線の実験を見学しました。東京大学の他に、東京工業大学、お茶の水女子大学、早稲田大学、慶應義塾大学などを見学しました。

また、今年度の新しい企画として企業訪問を行いました。

今回はリクルート社を訪問し、大学卒業後の進路について考える良いきっかけになったと思います。



大学キャンパスツアー 早稲田大学

1年Bコース 北九州

3月9日(日)～13日(木)

初日の博多はあいにくの雨でしたが、2日目以降は天気にも恵まれました。大宰府天満宮、平和公園や長崎班別自主プラン、ハウステンボスに猿回し劇場、ジンギスカンを食べたリフリーに乗ったりと盛りだくさんの内容でとても楽しかったです。この思い出深い旅行を通して、平和の祈念、仲間との連帯感、恩師への感謝など、とても大切な気持ちをおみやげとして持ち帰ることができました。



原爆資料館



オランダ坂

2年Pコース

北海道・ニセコ町

2月12日(火)～16日(土)

初日は、支笏湖氷濤祭りを見てニセコに入り、2日目と3日目はパウダースノーに感激しながらスノーボード実習を行いました。4日目は小樽と札幌の班別自主研修を行い、最終日は大倉山ジャンプ競技場の前でクラスの記念写真を撮りました。悪天候のため背景は真っ白、頭の上には雪が積もっている...という写真になりました。いろんな意味で心に残る修学旅行になりました。



支笏湖氷濤祭り



賞 大学

谷内孝充さん

ビジネス能力検定で全国2位の成績

正課授業として取組み、受験を義務づけている文部科学省後援「ビジネス能力検定」の2級の試験(昨年12月2日実施)において、ビジネスコミュニケーションシヨン学科3年の谷内孝充さんが、全国2位の成績で合格しました。成績優秀者に贈られる「財団法人専修学校教育振興会理事長賞」を受賞し、3月に東京で行われた授賞式に参加しました。

高校

館農 望さん

いしかわ食の川柳ジュニアの部で金賞

全国から726人1986点の応募があった、第10回石川県食品協会の「食品王国いしかわー食の川柳」のジュニア部門で、星稜高校1年生の(3月現在)館農 望さんの川柳が金賞に輝きました。

【金賞作品】

ばあちゃんの
サンドイッチは
かぶらずし

大学 日商簿記検定合格に向け 簿記合宿開催

2月10日(日)から13日(水)の3泊4日で、2月検定に向けての簿記合宿を実施しました。参加者は32名で、3級7名、2級20名、税理士5名が参加しました。また、前回の試験合格者の学生2名がアシスタントとして指導にあたりました。

今年で3回目の実施となり、税理士生が2級生を指導したり、新たな仲間と夜遅くまで学習する



など、参加者同士のつながりもみられ、非常に密度が濃い内容となりました。

大学 就職に強い 金沢星稜大学

平成20年3月卒業生就職結果報告
昨年度大卒者の就職率の全国平均は67.6%で、高度成長期の昭和37年でも86.6%でした。

本年3月の卒業生は、就職率(卒業生のうち就職した割合)が89.3%、就職内定率(就職希望者のうち就職した割合)は99.6%の高い数字でした。

就職先も大正製薬、J R西

年 度	就 職 率		
	本学A	全国B	差(A-B)
20年3月卒業	89.3	未発表	—
19年	86.3	67.6	18.7
18年	83.3	63.7	19.6
17年	83.5	59.7	23.8
16年	78.2	55.8	22.4
15年	66.6	55.1	11.5

日本、三谷産業、日本通運などの上場企業が30.9%(平成16年度の約5倍)を占め、まさに、就職に強い金沢星稜大学を示す結果となりました。

大学 耐寒継走七尾駅伝7連覇

1月27日(日)、第62回石川県耐寒継走七尾大会が行われ、陸上競技部が七尾一田鶴浜駅伝(旧大会名称)から通算して7連覇を達成しました。

昨年の優勝メンバー3人を擁し、昨年と同じく1区を走った篠原正明選手(3年)から2位との差を広げ、続く長距離主将の奥野遼太郎選手(3年)がすばらしい走りで見事な走りを見せ、3区釜井達弥選手(2年)とたすきをつなぎ、アンカー岸太一選手(4年)が大学チームでのラストランを飾りました。



中学 サッカー部 全国大会へ!

4月5日(土)から6日(日)に、JFAプレミアカップ2008北信越大会が新潟県グラッセナ新潟サッカースタジアムで行われ、サッカー部が見事優勝しました。全国大会は、5月3日(土)から福島県のJヴィレッジにて開催されます。



大学 ピアノおさらい会 記念館大ホールで初めての演奏

1月30日(水)、稲置記念館講堂にて、器楽II(ピアノ)の授業のおさらい会を行いました。こども学科1年生21名が、曲の選曲から、企画、運営、司会までをすべて担いました。大ホールでの演奏という緊張感に加え、中には大学に入ってから初めてピアノを習った学生もいましたが、それぞれ練習の成果を出し切りました。聴



いていた教職員から努力を称え温かい拍手が送られました。

高校 スキー —実習・教育—

(高校)

1年生Pコースは2月13日(水)から15日(金)長野県の桧池高原スキー場でスキー・スノーボード実習を行いました。生徒からは、滑れるようになったうれしさに加え、周りの人たちに

対する感謝の気持ちと集団行動における自分の役割などを考え、意識しながら行動することが大切だとの感想が寄せられました。



年ぶりのスキーなので心配でしたが意外と滑れました。何回か転んでしまっただけで、友達と競争したりしてとても楽しむことができました。

(中学)
2月10日、白山一里野温泉スキー場にてスキー教室を実施しました。

三年 男子

僕は、このスキー教室を楽しむにしていた。昨年のように雪不足にならないか心配でしたがこんなに新雪があり良かったです。1

星稜幼稚園

◆お別れ会

3月7日(金)
年長さんとのお別れ会。年少、年中さんは大きな拍手でプレイルームに入場する年長さんを迎え、歌のプレゼント♪

や、年少・年中・年長で作ったチームで大玉おくりや玉入れゲームをして、勝った、負けたと大盛り上がり。

“年長さんありがとう”の気持ちを含めて、年少さんは純毛を丸めて紐をつけたストラップ、年中さんは汽車バスのマグネットを作ったプレゼントしました。お返しに年長さんからは折り紙3枚で作った世界一よくまわるー?こま



がプレゼントされました。早速こまをまわして遊びうれしそうでした。
昼食はサンドイッチをみんなと一緒に食べました。年長さんとの楽しい思い出がまたひとつ増えました。

◆豆まき会

2月1日(金)豆まき会をしました。子どもたちは、自分で作った鬼のお面、豆入れを身につけて参加しました。子どもたちは、おにはうちでひきうけたりの歌を歌ったり、先生鬼めがけて力いっぱい豆を投げたり、自分が鬼になって必死に逃げ回ったりしていました。



心の
中にす
む鬼、
泣き虫
鬼、お
こりん
ぼ鬼、
いやい
や鬼…
も追い
出せた
かな?



◆卒園記念制作 ☆ぐりとぐらといっしょ☆

年長さんが初めて卒園記念制作に取り組みました。大きなパネルに野原をイメージして思い思いに絵を描いたり色を塗ったり、園長先生が描いてくれたぐりとぐらと一緒に遊ぶ自分を描いて貼り付けました。パネルが完成すると太陽や雲、虹の上、パネルの中で楽しそうにしている自分の絵人形を見つけてとても満足し、感動した様子の子どもたち。

パネル
は廊下に
飾られ、
年少、年
中さんも
興味ぶか
げに眺め
ています。



星稜泉野幼稚園

◆卒園制作 “大きな木”

卒園生が園長先生と一緒に卒園記念制作に取り組みました。

絵本“おおきな

きがほしい”

を題材に、つ

き組、ほし組

の61名が“カラフルな大きな

大きな木で遊ぶ自分”を表現

しました。

できあがった作品は“大きな

な木”と題して園児玄関に飾

られました。

みんなが登園してくる姿を

これからもずっと見守ってい

てね。



◆初めての セレクトメニュー



初めての試みとして、お弁当のおかずを選ぶセレクトメニューを実施しました。

第1回目はハンバーグかオムレツ。143対35でハンバーグが圧倒的人気。でも、確かに自分で選んだはずなのに中には少数派のオムレツを「いいなあ」とうらやましがる子もいましたよ。

今年度からは、毎月1回程度の割合で、手作りにこだわったセレクトメニューを入れていくと企画しています。

4月はポークピカタと鮭ピカタ。5月は昔のコロケ、カレー味がコーン味。あなたはどっち派?



◆春になったよ

雪がとけた園庭に今年も忘れず春がやってきました。コンパン遊具で遊ぶ子どもたちやレンガの上にテーブルを並べてお昼を食べる子どもたちを春の柔らかな日差しがそつとつつんでくれます。心と体にいっぱいエネルギーをもらって、さあ明日もいっぱい遊ぼうね。

NEWS

第18回 いしかわ中日体育賞

選手賞(あすなろ賞)



金沢星陵大学
杉林 孝法 人間科学部講師
陸上競技(三段跳)



星陵中学野球部

平成19年石川県優良部活動指導者表彰
(知事表彰)

星陵高等学校
河崎 護 教諭
サッカー部



星陵高等学校
西川 明大 教諭
トランボリン部



星陵中学校
田中 辰治 教諭
軟式野球部

理事長室から

平成19年度 文部科学大臣優秀教員表彰
渡辺千恵先生が受賞

星陵泉野幼稚園主任の渡辺千恵先生が、学校教育における実践等に顕著な成果を挙げた教育職員に贈られる文部科学大臣優秀教員表彰を受賞し、2月18日、東京の中央合同庁舎にて行われた表彰式に出席しました。

理事長に受賞報告をする渡辺主任



食堂がリニューアル

4月より、大学と短大の食堂がリニューアルしました。内装の改修やメニューを変え、単に食事をする場所だけでなく、みんなが集まり、よりコミュニケーションがはかれる憩いの場として生まれ変わりました。

営業日時も変更になり、大学の食堂では朝食から夕食までの長い時間利用できるようになりました。

食事は体の基本です。バランスのとれた食事を心がけ、おいしく楽しく食べましょう。

皆さんどんどんご利用ください。



- 営業時間 -

● 大 学

平日・土・祝祭日 6:30~20:30

● 短 大

平日 11:00~13:30



リニューアルされた星陵食堂サエラで、新メニューを味わう学生たち

大学に新しいバス

4月22日(火)、大学に新しい大型バス(42人乗り)と小型バス(26人乗り)が納車されました。授業・行事・クラブ活動等で活躍してくれることでしょう。



行事スケジュール(5～7月)

金沢星稜大学

5月	31日(土)	稲友会役員会・総会
6月	28日(土)	オープンキャンパス
7月	6日(日)	ビジネス能力検定試験
	19日(土)	オープンキャンパス
	28日(月)	前期講義終了
	29日(火)	一斉試験期間(～8月4日)

星稜女子短期大学

6月	6日(金)	体育祭
	7日(土)	稲星会役員会及び総会
	21日(土)～22日(日)	北陸三県私立短大体育大会
7月	26日(土)	オープンキャンパス
	29日(火)	前期授業終了

星稜高等学校

5月	17日(土)	PTA総会
	20日(火)～23日(金)	中間試験
6月	5日(木)～ 8日(日)	県高校総体・総文
	21日(土)～22日(日)	北信越高校体育大会
7月	1日(火)～ 5日(土)	期末試験
	15日(火)～16日(水)	体育大会
	19日(土)	終業式
	28日(月)	全国高校総体(佐賀・福岡)(～8月20日)
	31日(木)	学校見学会(～8月1日)

星稜中学

5月	9日(金)	授業参観
	16日(金)～18日(日)	金沢市春季大会
	21日(水)～22日(木)	中間試験
6月	6日(金)～ 7日(土)	写生大会
	14日(土)～15日(日)	県体予選
7月	1日(火)～ 3日(木)	期末試験
	7日(月)	合唱コンクール
	18日(金)	終業式
	19日(土)～21日(月)	県体

星稜幼稚園

5月	15日(木)	保育参観A
	16日(金)	保育参観B
	23日(金)	親子バス遠足
	26日(月)	親子バス遠足予備日
	31日(土)	個人懇談会
6月	3日(火)	プール開き
	14日(土)	個人懇談会
	18日(水)	アスレバル石川
	24日(火)	オープンハウス
7月	7日(月)	キッズワールド
	10日(木)	オープンハウス
	11日(金)	プラネタリウム
	18日(金)	終業式
	18日(金)～19日(土)	わくわく幼稚園

星稜泉野幼稚園

5月	12日(月)	親子バス遠足
	28日(水)	オープンハウス
	29日(木)	オープンハウス
	31日(土)	個人懇談会
6月	18日(水)	アスレバル石川
	26日(木)	オープンハウス
	27日(金)	オープンハウス
7月	5日(土)	土曜参観
	9日(水)	プラネタリウム
	14日(月)	オープンハウス
	15日(火)	オープンハウス
	18日(金)	終業式
	18日(金)～19日(土)	お泊り保育
	25日(金)	盆踊り

あとがき

新年度がスタートして、1か月が経ちました。

この4月から、新しく大学、短大の学長と、大学、中学の副学長、副校長がそれぞれ就任し、今回の特集で抱負を語っていただきました。その熱意どおり、学生、生徒、園児たちの笑顔とともに、例年に増して活気が感じられます。

情報の共有をはじめ、今年度も「サ・エ・ラ」を通して学内外の「あちこち」「ここそこ」にある星稜の教育の息づかいをお届けします。

総務部総務課 春本 裕雄



学校法人稲置学園・設置各校

金沢星稜大学

石川県金沢市御所町丑10-1
☎076-253-3924(代表)
<http://www.seiryu-u.ac.jp/>

星稜女子短期大学

石川県金沢市御所町西1
☎076-253-5900(代表)
<http://www.seiryu.ac.jp/>

星稜高等学校

石川県金沢市小坂町南206
☎076-252-2237(代表)
<http://www.seiryu-hs.jp/>

星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206
☎076-252-2237(代表)
<http://www.seiryo-hs.jp/>

星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27
☎076-252-5057(代表)
<http://kinder.seiryu.jp/seiryu/>

星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6-17-30
☎076-244-5636(代表)
<http://kinder.seiryu.jp/izumino/>

星稜サ・エ・ラ

サ・エ・ラ(ça et là)とはフランス語で「ここそこ」「あちこち」。幼稚園から大学まで色々な場面にスポットを当てるという意味で、「どこでも星稜教育が息づいている」という表しです。

編集・発行／学校法人 稲置学園 2008年5月9日発行
石川県金沢市御所町丑10-1 ☎076-253-3908 <http://www.seiryu.jp>
編集責任者：春本裕雄(総務課長)
編集担当者：上田奈津子、井下桂子、宮崎 梢